

ポラツズマブ ベドチン（商品名：ポライビー点滴静注）

【起こる可能性のある副作用】

◎インフュージョンリアクション

- ・ 初めて治療するときや投与速度を速めたときに起こりやすいとされています。
- ・ 点滴中もしくは点滴終了後数時間以内に発熱、悪寒（寒気）、頭痛、息苦しさなどの症状が現れることがあります。
- ・ 症状に応じて点滴を中止もしくは点滴速度を遅くしたり、予防のお薬を使用することがあります。

◎骨髄抑制

- ・ 白血球/好中球数減少（感染症にかかりやすい、発熱）、血小板減少（鼻血、あざができる、出血しやすい）、貧血（めまい、息切れ、疲れやすい）が起こることがあります。

◎末梢神経障害②

- ・ 手先・足先のしびれ感、痛み、感覚異常などの症状が現れることがあります。
- ・ 繰り返しの治療により症状が起こりやすくなる場合もあります。

◎腫瘍崩壊症候群

- ・ がん細胞が破壊されることで、細胞成分が血液中に放出され、さまざまな症状が現れることがあります。
- ・ 症状に応じて尿酸を抑えるお薬や点滴を追加することがあります。

◎肝機能障害

- ・ 肝臓に関連する血液検査の数値が異常値を示すことがあります。
- ・ 機能低下により、白目や皮膚が黄色くなる、尿の色が濃くなる、痒くなる、疲れやすくなるなどの症状が現れることがあります。

◎中枢神経障害

- ・ 歩行時のふらつき、意識がもうろうとする、言葉が出にくいなどの症状が現れることがあります。

ここに挙げたものは主な副作用です。ここに挙げていないものも起こる可能性があります。ささいなことでも遠慮なく主治医・看護師・薬剤師に連絡をしてください。